

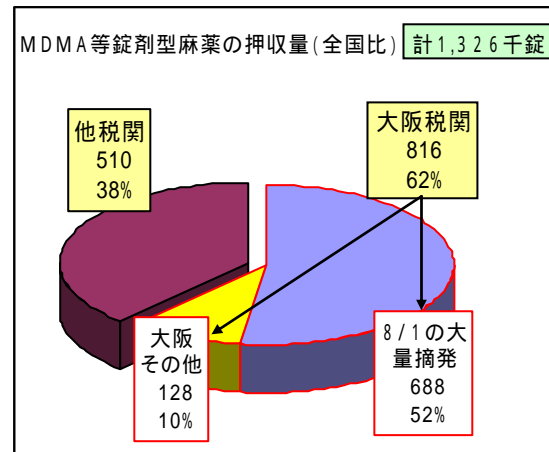
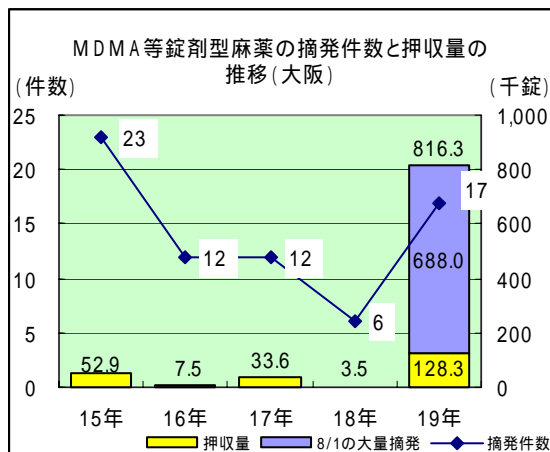
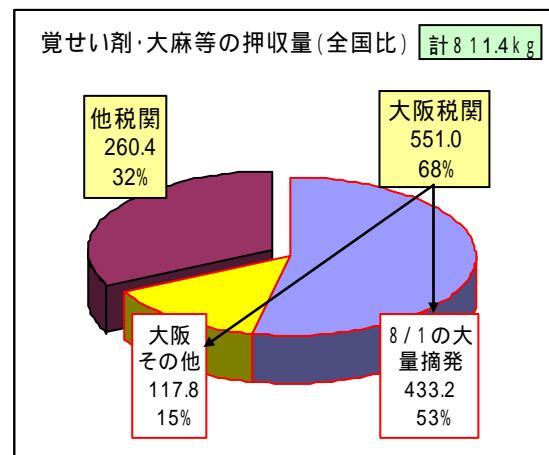
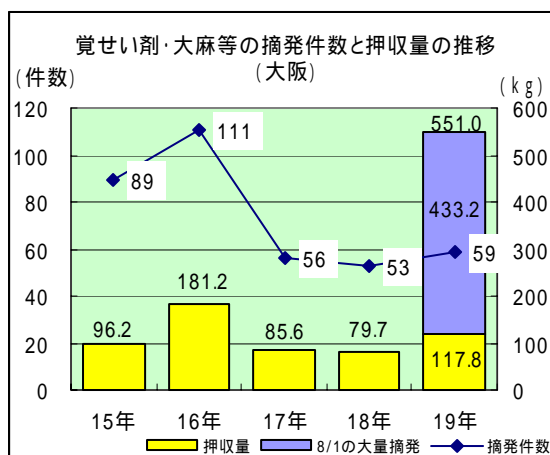
平成20年3月12日  
大阪税関

## 大量摘発により不正薬物の押収量が大幅に増加

- 平成19年の大阪税関における密輸摘発状況等について -

### 1. 不正薬物

カナダ仕出しの海上貨物から覚せい剤約154kg、大麻草約279kg、MDMA約68万8000錠を摘発。MDMAについては、一度の押収量としては全国で過去最高。覚せい剤、大麻等の押収量は、平成5年の約431kgを上まわり過去最高を記録。MDMA等の錠剤型麻薬の押収量は、過去最高を記録。



### 2. その他

前年に引き続き銃砲部品を摘発。

偽造クレジットカード原版(生カード)密輸入事犯、大量の知的財産侵害物品の密輸入事犯を摘発。

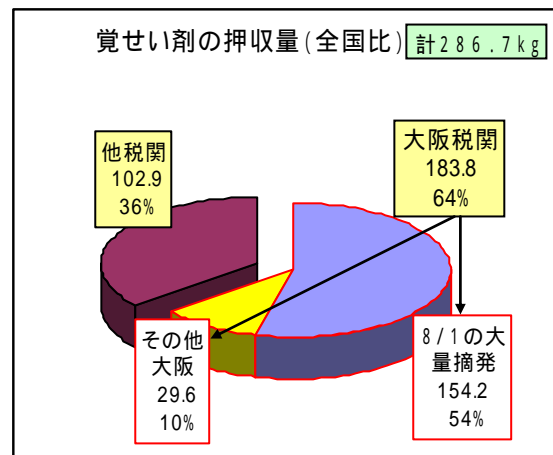
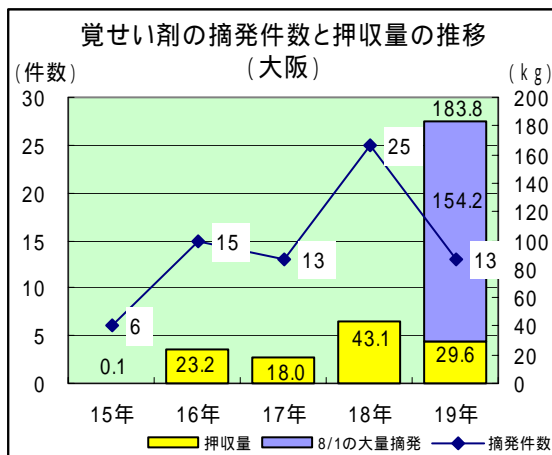
冷凍豚肉の関税を免れた事犯を告発。

## 平成19年の大阪税関における不正薬物等の摘発状況等

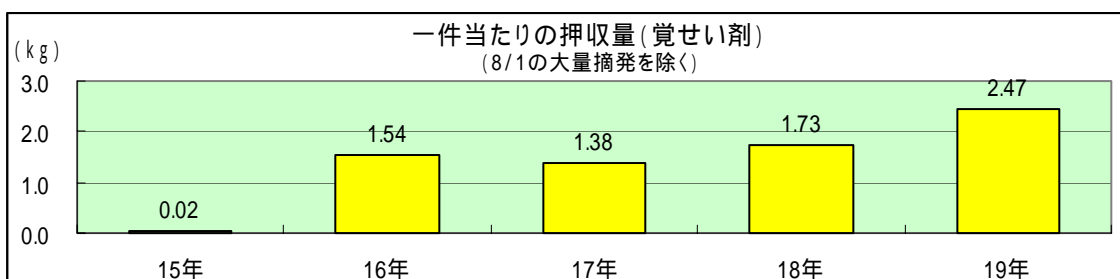
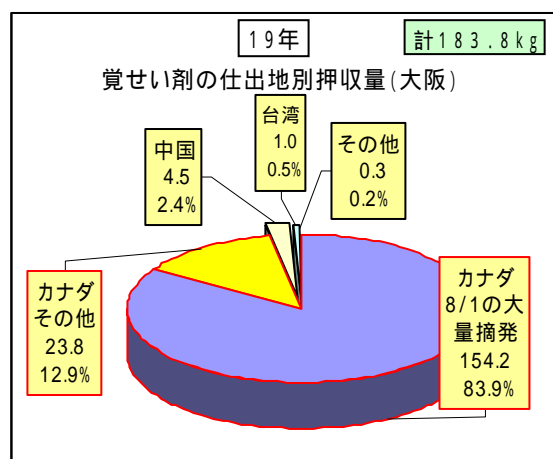
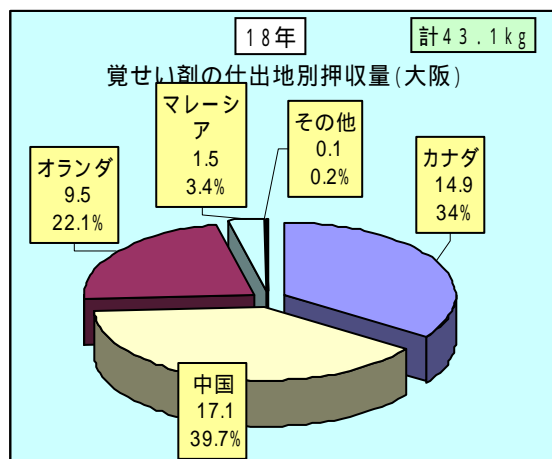
### 1. 不正薬物の摘発状況

#### (1) 【覚せい剤】 全国押収量の64%

- 覚せい剤の摘発件数は13件（前年比52%）と半減したものの、押収量は約184kgと前年の4.3倍に増加
- 年間押収量としては、平成11年の約207kgに次いで過去2番目を記録、全国押収量の64%を占めた。
- 主な摘発事例としては、カナダからの海上貨物である製材束に隠匿された約154kgのほか、同国からの航空貨物に隠匿された約22kg、台湾からの航空機旅客の身辺に隠匿された約1kgがある。

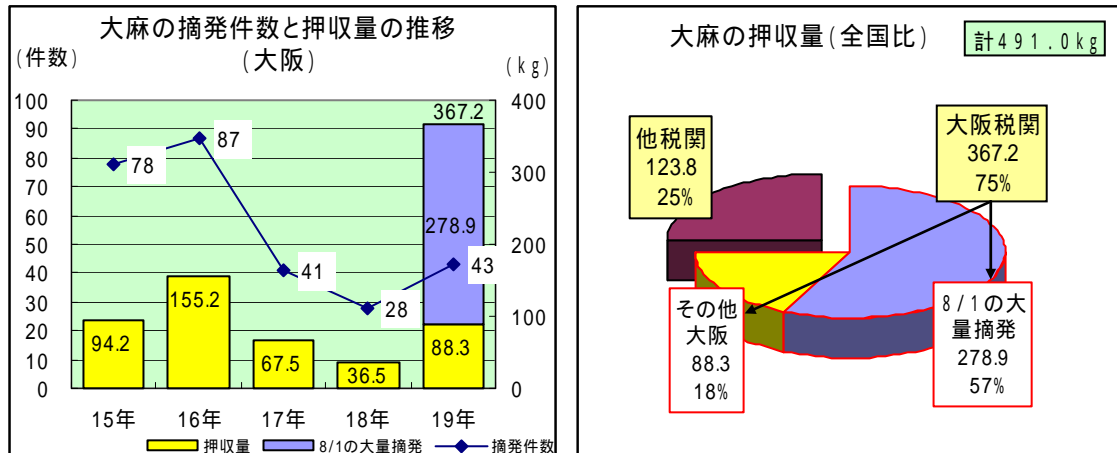


- 仕出地別の摘発件数は、中国4件、カナダ3件、アメリカ2件、その他4件の順であった。
- 仕出地別の押収量は、カナダからの商業貨物による大口密輸を相次いで摘発したことにより、同国が約178kgとほぼ全量を占めた。

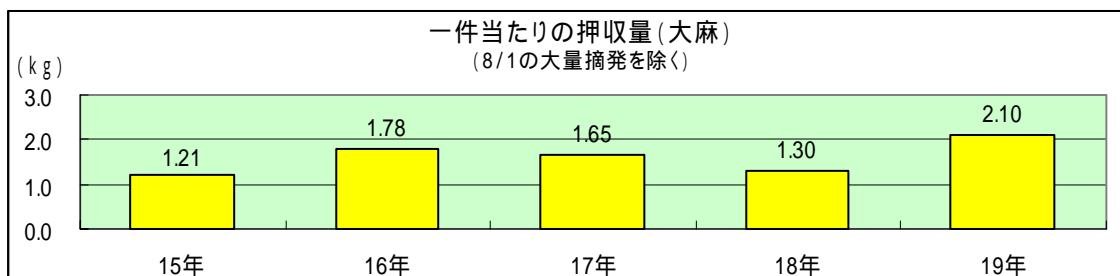
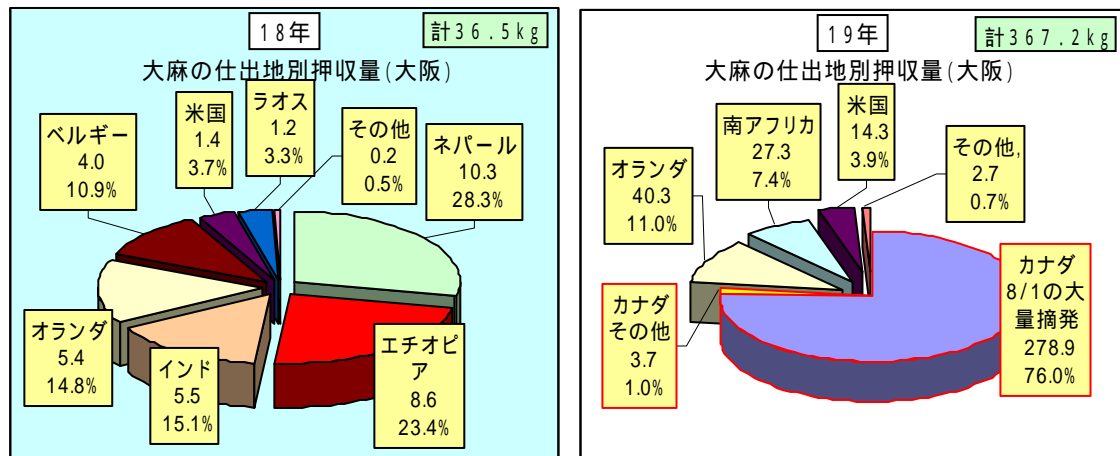


(2)【大麻】 押収量は前年の10倍

- ・ 摘発件数は43件（前年比154%）と増加、押収量については約367kgと前年の10倍に増加。
- ・ 年間押収量としては、平成5年の約430kgに次いで過去2番目を記録、全国押収量の75%を占めた。
- ・ 主な摘発事例としては、カナダからの海上貨物に隠匿された大麻草約279kgのほか、オランダからの海上貨物に隠匿された大麻草約30kg及び大麻樹脂約9kg、南アフリカからの航空機旅客のスーツケースに隠匿された大麻草約9kgがある。

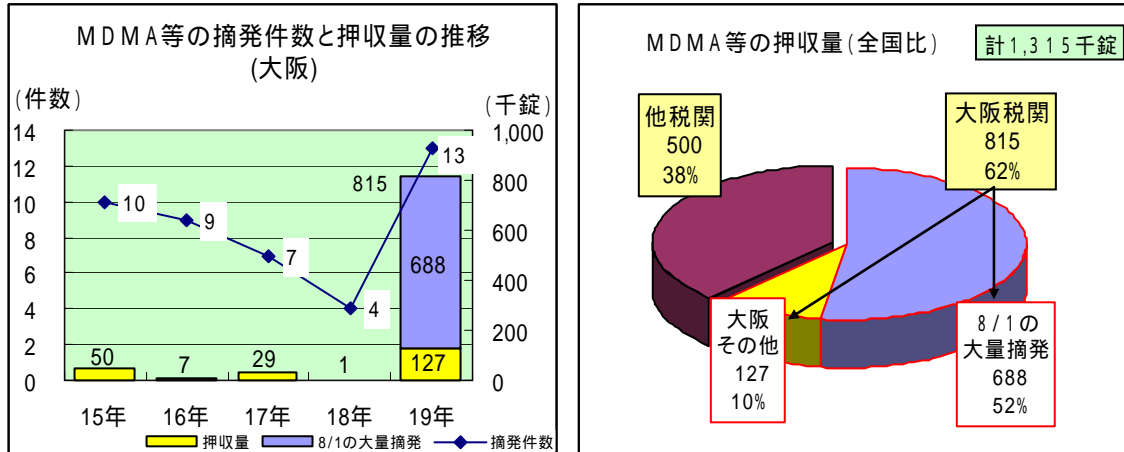


- ・ 仕出地別の摘発件数は、オランダ11件、スペイン7件、米国6件、カナダ、南アフリカ、香港がそれぞれ3件、その他10件の順であった。
- ・ 仕出地別の押収量は、カナダからの海上貨物による大口密輸を摘発したことにより、同国が約282.7kgと全体の4分の3を占めた。

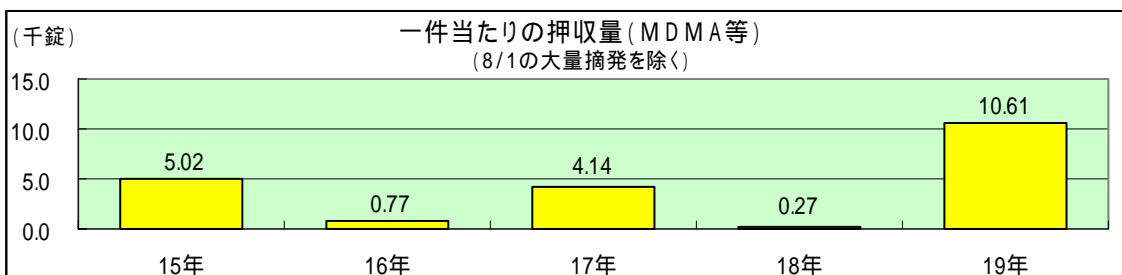
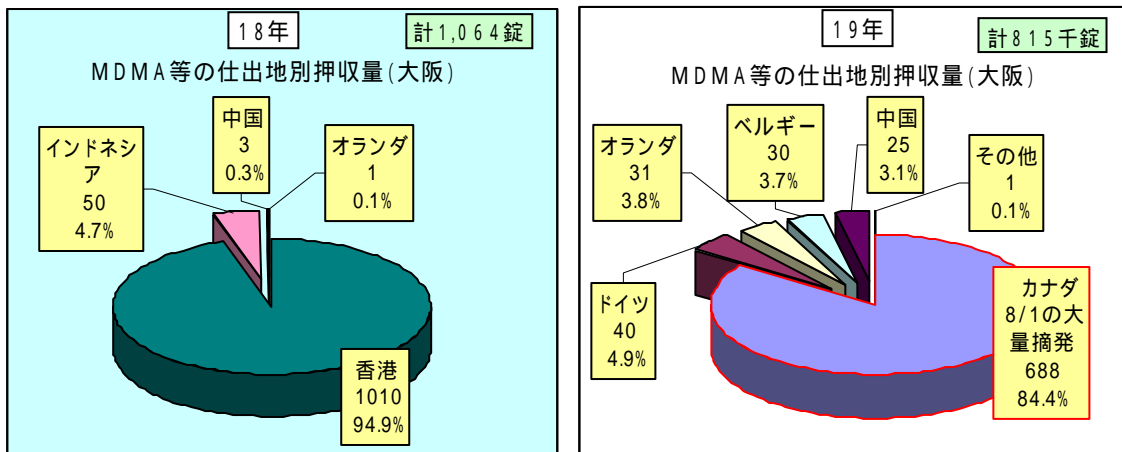


(3)【MDMA等】 摘発件数、押収量ともに過去最高を記録

- ・ 摘発件数は13件（前年比3.3倍）と増加、押収量については約8万5千錠と前年の766倍、摘発件数及び押収量ともに過去最高を記録し、押収量は全国の62%を占めた。
- ・ 主な摘発事例としては、カナダからの海上貨物に隠匿された約6万8千錠のほか、ベルギーからの国際宅配貨物であるハイドロポンプに隠匿された約3万錠、ドイツからの航空機旅客のスーツケースに隠匿された約4万錠がある。

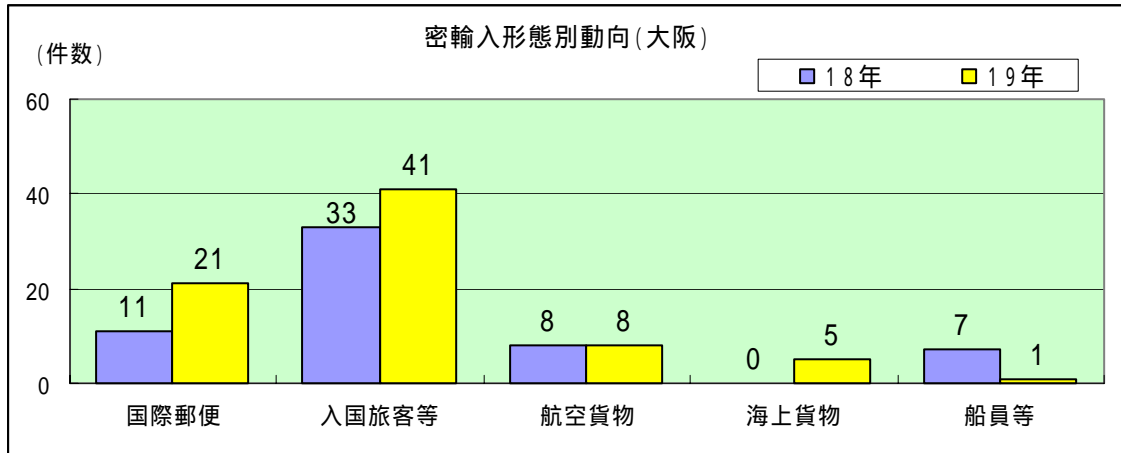


- ・ 仕出地別の摘発件数は、中国4件、オランダ3件、その他6件の順であった。
- ・ 仕出地別の押収量は、カナダからの海上貨物による大口密輸の摘発により、同国が約6万8千錠と全体の8割以上を占め、残りをドイツ、オランダ及びベルギーのヨーロッパ諸国が占めた。



(4) 密輸入手口の形態別動向

不正薬物の密輸入手口について形態別でみると、国際郵便によるもの21件(同191%)、入国旅客等による密輸入が41件(同124%)、商業貨物によるもの13件(同163%)と前年に引き続き航空機を使用した入国旅客等によるものが過半数を占めた。



(大阪税関)

	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	構成比%	前年比%
国際郵便	61	65	32	11	21	27.6	190.9
入国旅客等	41	38	25	33	41	53.9	124.2
商業貨物	10	17	8	8	13	17.1	162.5
航空貨物	10	17	7	8	8	10.5	100.0
海上貨物	0	0	1	0	5	6.6	全増
船員等	0	3	3	7	1	1.3	14.3
合計	112	123	68	59	76	100.0	128.8

(全国)

	H15年	H16年	H17年	H18年	H19年	構成比%	前年比%
国際郵便	247	255	151	137	131	36.5	95.6
入国旅客等	225	231	136	181	169	47.1	93.4
商業貨物	62	53	41	26	34	9.5	130.8
航空貨物	60	48	36	24	23	6.4	95.8
海上貨物	2	5	5	2	11	3.1	550.0
船員等	20	23	12	34	25	7.0	73.5
合計	554	562	340	378	359	100.0	95.0

(注) 船員等には、船舶旅客・別送品(船便)を含み、入国旅客等には、航空機乗組員・別送品(航空便)を含む。

## 2. 不正薬物以外の摘発状況

### けん銃部品の摘発

5月、米国からの国際郵便物内に隠匿されたけん銃部品（銃身）2点を摘発した。

### 偽造クレジットカード原版（生カード）の摘発

7月、中国から関西空港に到着したシンガポール人男性から偽造クレジットカード原版（生カード）約1,500点を摘発した。

### 知的財産侵害物品の摘発

1月、中国からの海上コンテナ貨物内に隠匿された商標権を侵害するバッグ等約8万点を摘発した。

## 3. 関税ほ脱事犯等

### 関税ほ脱事犯

10月、カナダから冷凍豚肉を輸入するに際して、豚肉の差額関税制度を悪用し、約14億円もの関税をほ脱していた食肉輸入販売会社等を告発した。

### 児童ポルノ輸出事犯

12月、インターネットで配信することを目的に、輸出してはならない貨物である児童ポルノが記録されたDVDを国際郵便により、アメリカ合衆国へ輸出した会社役員ら2名を全国で初めて告発した。

表 1

全国税関における主な社会悪物品摘発一覧表  
(過去 5 年間)

種 別	年		15年	16年	17年	18年	19年	前 年 比
覚せい剤	件		76	103	33	82	72	88%
	kg		327	385	88	140	287	204%
大 麻	件		355	314	243	195	168	86%
	kg		766	888	588	196	491	251%
	大 麻 草	件	233	242	178	136	126	93%
		kg	436	597	385	130	450	346%
	大麻樹脂	件	122	72	65	59	42	71%
		kg	330	291	203	66	41	62%
ヘロイン	件		9	3	3	3	4	133%
	kg		5	0	0	2	1	50%
コカイン	件		11	19	5	12	17	142%
	kg		0	83	2	7	16	221%
あ へ ん	件		2	6	3	6	6	100%
	kg		4	1	0	27	17	61%
MDMA 等	件		43	54	25	30	64	213%
	千錠		368	401	234	115	1,315	1146%
向精神薬	件		58	63	28	50	28	56%
	千錠		0	1	1	-	-	-
			16	27	15	27	12	42%
合 計	件		554	562	340	378	359	95%
	kg		1,104	1,358	679	377	811	215%
	千錠		385	429	249	142	1,326	935%
参考 (使用回数)	万回		1,597	2,015	606	629	1,289	229%

銃 砲	件		9	4	2	4	6	150%
	丁		12	5	4	15	10	67%
銃砲部品	件		7	1	0	2	3	150%
	点		13	1	0	3	4	133%

- (注) 1. 数字は摘発ベースのものであり、税関が摘発した密輸事件に係る押収量の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。  
 2. 覚せい剤は、覚せい剤及び覚せい剤原料の合計数量を示す。  
 3. MDMA等は、MDMA及びMDA等の合成麻薬の合計数量を示す。  
 4. 使用回数は、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算したものである。  
 (覚せい剤：0.03g、大麻草：0.5g、大麻樹脂：0.1g、ヘロイン：0.01g、コカイン：0.03g、あへん：0.3g、MDMA及び向精神薬：1錠)

表 2

大阪税関における主な社会悪物品摘発一覧表  
(過去 5 年間)

種 別	年		15年	16年	17年	18年	19年	前 年 比
覚せい剤	件		6	15	13	25	13	52%
	kg		0.1	23.2	18.0	43.1	183.8	426%
大 麻	件		78	87	41	28	43	154%
	kg		94.2	155.2	67.5	36.5	367.2	1,006%
大 麻 草	件		44	63	32	16	29	181%
	kg		43.3	90.2	60.4	20.6	357.0	1,737%
大麻樹脂	件		34	24	9	12	14	117%
	kg		50.8	65.0	7.1	16.0	10.2	64%
ヘロイン	件		5	0	2	0	0	-
	kg		1.9	0.0	0.1	0.0	0.0	-
コカイン	件		0	9	0	0	2	全増
	kg		0.0	3.0	0.0	0.0	0.0	全増
あ へ ん	件		0	0	0	0	1	全増
	kg		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	全増
M D M A 等	件		10	9	7	4	13	325%
	千錠		50.2	6.9	29.0	1.1	815.3	76,627%
向精神薬	件		13	3	5	2	4	200%
	千錠		2.7	0.5	4.5	2.4	1.0	40%
合 計	件		112	123	68	59	76	129%
	kg		96.2	181.2	85.6	79.7	551.0	692%
	千錠		52.9	7.5	33.6	3.5	816.3	23,270%
参考（使用回数）	万回		84	170	84	164	776	472%

銃 砲	件		0	3	0	2	0	全減
	丁		0	3	0	3	0	全減
銃砲部品	件		1	0	0	1	1	100%
	点		1	0	0	1	2	200%

- (注) 1. 数字は摘発ベースのものであり、税関が摘発した密輸事件に係る押収量の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。
2. 覚せい剤は、覚せい剤及び覚せい剤原料の合計数量を示す。
3. MDMA等は、MDMA及びMDA等の合成麻薬の合計数量を示す。
4. 使用回数は、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算したものである。  
(覚せい剤：0.03 g、大麻草：0.5 g、大麻樹脂：0.1 g、ヘロイン：0.01 g、コカイン：0.03 g、あへん：0.3 g、MDMA及び向精神薬：1錠)



表 3

関西空港税関支署における主な社会悪物品摘発一覧表  
(過去 5 年間)

種 別 \ 年		15年	16年	17年	18年	19年	前 年 比
覚せい剤	件	3	11	10	15	9	60%
	kg	0	10.3	18.0	31.6	26.4	84%
大 麻	件	37	40	19	22	28	127%
	kg	85.8	131.1	33.3	36.5	49.4	135%
大 麻 草	件	19	28	13	13	20	154%
	kg	35.9	66.6	26.3	20.5	48.1	234%
大麻樹脂	件	18	12	6	9	8	89%
	kg	49.9	64.6	7.1	16.0	1.2	8%
ヘロイン	件	4	0	0	0	0	-
	kg	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	-
コカイン	件	0	2	0	0	2	全増
	kg	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	全増
あ へ ん	件	0	0	0	0	1	全増
	kg	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	全増
MDMA等	件	4	1	3	3	7	233%
	千錠	49.8	0.0	28.7	0.0	117.1	216,832%
向精神薬	件	2	1	0	2	1	50%
	千錠	0.2	0.4	0.0	2.4	0.0	0
合 計	件	50	55	32	42	48	114%
	kg	87.7	142.7	51.3	68.1	75.8	111%
	千錠	50.0	0.4	28.7	2.5	117.1	4,687%
参考（使用回数）	万回	81	116	75	126	111	88%

銃 砲	件	0	3	0	1	0	全減
	丁	0	3	0	1	0	全減
銃砲部品	件	1	0	0	0	0	-
	点	1	0	0	0	0	-

- (注) 1. 数字は摘発ベースのものであり、税関が摘発した密輸事件に係る押収量の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。  
 2. 覚せい剤は、覚せい剤及び覚せい剤原料の合計数量を示す。  
 3. MDMA等は、MDMA及びMDA等の合成麻薬の合計数量を示す。  
 4. 使用回数は、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算したものである。  
 (覚せい剤：0.03 g、大麻草：0.5 g、大麻樹脂：0.1 g、ヘロイン：0.01 g、  
 コカイン：0.03 g、あへん：0.3 g、MDMA及び向精神薬：1錠)

## 平成19年の大阪税関の主な摘発事例

### 1. 航空機旅客

#### (1) 覚せい剤

【ガードル等で身辺に隠匿された覚せい剤を摘発】

10月、台湾から到着した台湾人男性が、ガードル等で身辺に隠匿して密輸入しようとした覚せい剤約1kgを摘発。



#### (2) 大麻草

【スーツケースに隠匿された大麻草を摘発】

10月、南アフリカから到着したベルギー人男性が、二重底のスーツケースに隠匿して密輸入しようとした大麻草約9kgを摘発。



#### (3) MDMA

【お土産に偽装したMDMAを摘発】

7月、ドイツから到着した日本人男性が、スーツケース内のお土産袋内に隠匿して密輸入しようとしたMDMA約4万錠を摘発。



**(4) 偽造クレジットカード原版(生カード)**

**【スーツケースに隠匿された偽造クレジットカード原版(生カード)を摘発】**

7月、中国から到着したシンガポール人男性が、スーツケースに隠匿して密輸入しようとした偽造クレジットカードの原版(生カード)約1,500枚を摘発。



**2. 国際郵便**

**けん銃部品**

**【国際スピード郵便物からけん銃部品を摘発】**

5月、米国から差し出された国際スピード郵便物からけん銃用銃身2個を摘発。





### 3. 商業貨物

#### (1) 覚せい剤

【大理石様円柱内に隠匿された覚せい剤を摘発】

7月、カナダから到着した航空貨物の大理石様円柱5本内に隠匿されていた覚せい剤約22kgを摘発。



#### (2) 覚せい剤・大麻草・MDMA

【製材内に隠匿された覚せい剤・大麻草・MDMAを摘発】

8月、カナダから到着した海上貨物の製材束内に隠匿されていた覚せい剤約154kg、大麻草約279kg、MDMA約68万8千錠を摘発。



#### (3) MDMA

【ハイドロポンプ内に隠匿されたMDMAを摘発】

9月、ベルギーから到着した国際宅配貨物のハイドロポンプ内に隠匿されていたMDMA約3万錠を摘発。

